

★えんがる 議会だより



じゃがいもの祭典
「じゃがリンピック」開催！
どれが一番おいしいかな？

道の駅など、大型事業動きだす！……………P 2～3

平成28年度予算審査特別委員会

今年の予算、何に使うの？……………P 4～11

予算審査特別委員会一問一答

平成28年第2回町議会(定例会)……………P 12～13

補正予算、意見書提出 など

請願審議、町政を質す！一般質問……………P 14～17

議会報告会での意見・提言等への対応 など

えんがある話・編集後記……………P 18

大型事業動きます!

新年度予算審査 予算審査特別委員会を設置

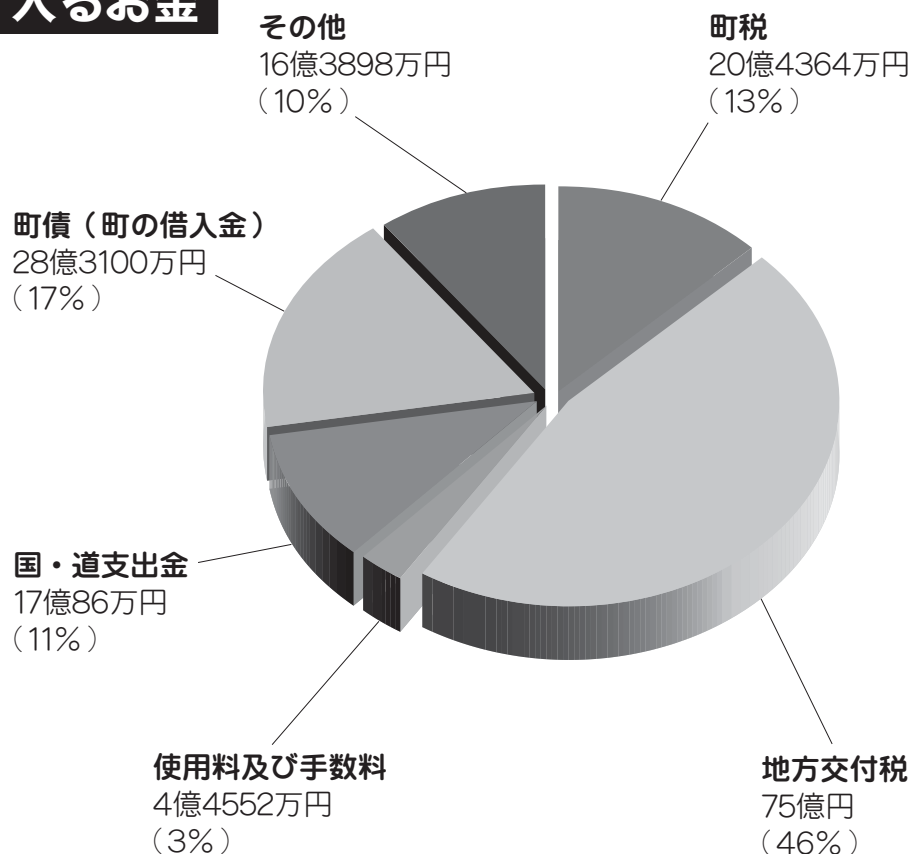
平成28年度遠軽町一般会計を含む8会計の予算については、議長を除く15人の議員で予算審査特別委員会を設置し、3日間にわたり審査した結果、本会議において全会一致で可決しました。

歳入

「一般会計」は、町の基本的な仕事をするための予算で、皆さんから納めていただいた町税、国や道から入ってくるお金が主な財源になっています。前年度と比較して7億9千9百万円の増となっています。その主な要因は公共事業の支払いに充てる町債（借金）、地方交付税及び各種交付金の増加によるものです。町債は、ごみ焼却施設整備事業、体育施設整備事業及び福祉センター建設事業などの大型事業計上のため、地方交付税及び各種交付金は国の予算見込から特別交付税及び地方消費税交付金の増加を見込み増額したものです。



入るお金



事業計上
00万円の増！
予算総額
000万円

平成28年度 一般会計予算 道の駅など、

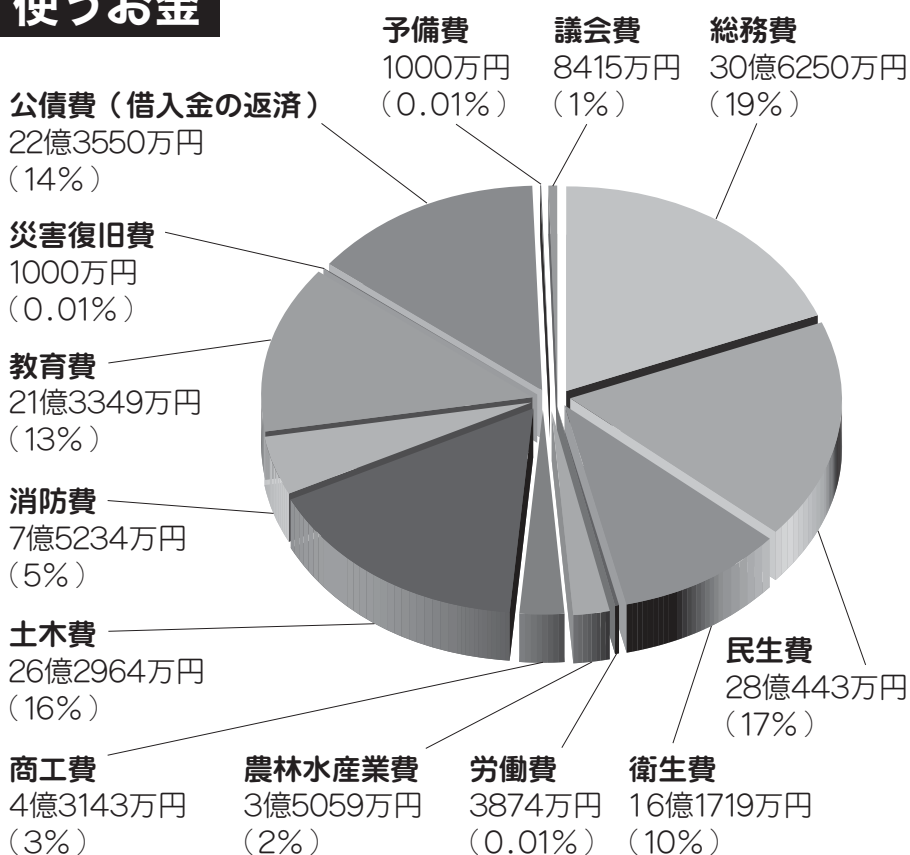
歳入は前年と比較し、歳入と同じく7億9千9百万円の増となっています。その主な要因として、普通建設事業費（公共事業）、補助費等及び繰出金の増によるものです。普通建設事業費は、歳入の町債と同様に大型事業の増額したため、それぞれ増額したものです。

歳 出



平成27年7月に開催した道の駅ワークショップの様様

使うお金



大型建設
前年比7億99

一般会計
161億6

予算、何に使うの？

※質問は主なものを要約して掲載しています

総務部①



- 福祉センター建替関連経費 3億6891万円
 - ・ 物件移転補償費及び用地購入
- (仮称)IC道の駅周辺整備関連事業 3428万円
 - ・ 周辺施設基本設計業務委託
 - ・ 周辺施設開発行為設計業務委託
 - ・ 周辺施設実施設計業務委託
 - ・ 調査資料作成業務委託
- 丸瀬布上武利難視聴共同受信施設整備事業 1087万円
 - ・ 既存アナログ線の光ケーブル化



福祉センター 昭和44年に建設



異常なし！

高橋義詔



消防費

防災対策事業
救急車両の保安確認は

救急車のリコールが報道されていたが、遠軽地区広域組合所有の救急車の該当状況と、その後の対応はどうされたのか。

副町長 該当車両は3台であり、直ちに点検し異常ないことを確認済みです。



さらなる収入増を！

杉本信一



総務費

総務一般経費
ふるさと納税者謝礼品のグレードアップを

今や全国的にふるさと納税が定着した中、当町でも納税額のアップのために謝礼品のグレードアップを図るべきではないか。ひいてはそれが地域経済の振興につながっていくはず。

総務課長 高額寄附者の謝礼品について、来年度からの実施に向け検討しています。



昨年度から活躍している江村隊員

秋元直樹



企画費

地域おこし協力隊事業
4人の活動内容は

地域おこし協力隊の報酬について新年度は4人分となっているが、活動内容は。全地域に均等配置されるのか。

企画課長 採用済みの隊員がジョパーク担当、採用予定の3人は森林整備担当、観光振興担当及び道の駅準備担当の4人であり、均等配置ではありません。



昨年の大雪災害対応

松田良一



総務費

職員研修事業
防災の養成研修について

今年度は新たに防災スペシャリスト養成研修があるが、どこで研修が行われるのか。研修後、どのように活用されるのか。

総務課長 東京の防災拠点施設で受講し、町の防災担当として業務に携わります。

新年度予算審査

今年の

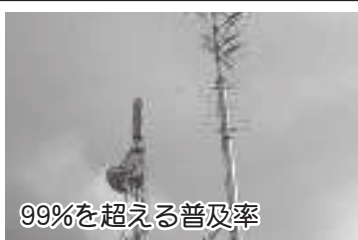


総務部②

- 遠軽高等学校通学者等助成 1560万円
- 大型免許等資格取得支援 920万円
 - ・けん引、二種等の免許取得費用を助成
- 貸切バス利用事業 360万円
 - ・小中高の児童生徒が部活動等に使用する貸切バスの費用を助成
- 上白滝地区遠軽高等学校通学費助成 45万円
 - ・J R 駅廃止に伴う通学手段の確保
- 地域おこし協力隊事業 1956万円
 - ・都市部から協力隊員を募集し定住・定着を図る



通学者等助成は通学及び下宿等の費用を一部助成



99%を超える普及率

松田良一



財産管理費

テレビ視聴環境整備事業 難視聴解消について

地上デジタル放送の難視聴解消にむけて、丸瀬布上武利地区で大規模改修が行われるが、これで町内の難視聴は全て解消になるのか。

企画課長

町や民間で中継施設等を整備していますが、地理的条件により数世帯が解消できていない状況です。



文武両道を後押し

阿部君枝



企画費

通学者等助成金の内訳

遠軽高等学校通学者助成金の予算額に対する必要性和1560万円の内訳は。

企画課長

遠軽高校の生徒確保のため、遠軽町、佐呂間町及び湧別町以外から通学する生徒に対し、通学及び下宿等に要する費用の一部を助成するものです。



町のイベント等での活用も検討

阿部君枝



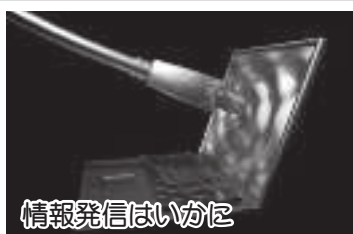
消費費

防災対策事業 特殊車両の活用目的は

災害対策用照明車の購入費411万円が計上されているが、新車で購入した場合の金額は。また、防災訓練以外の使い道はあるのか。

総務課長

価格は、2千万円から3千万です。損害保険適用範囲内で有効に活用します。



情報発信はいかに

杉本信一



文書広報費

広報紙発行事業 フェイスブックの開設を

遠軽町の情報発信を積極的に行っていくために町のフェイスブックページを開設し、職員からの書き込みをたくさん行うことで全国・世界に町の魅力を発信していくべき。

企画課長

既に町の社会教育施設等のホームページで開設していることから、情報発信の一つとして今後検討します。

暮らしはどうなる？

民生部①



- 介護人材育成事業 100万円
 - ・介護職員初任者研修費用を助成
- 福祉バス運行委託 314万円
 - ・1便増加し利便性を向上
- 高齢者のりもの乗車助成事業 557万円
 - ・70歳以上のバス及びハイヤー利用料を助成
- 旭川医科大学医師養成確保修学資金貸付 1006万円
 - ・医師確保のための修学資金制度を創設
- 妊娠婦交通費等助成 331万円
 - ・町外における妊婦健診交通費等を助成



医師確保の切り札となるか
写真は旭川医科大学ホームページから借用



出産・子育ての環境を守る

秋元直樹



母子保健費

妊婦健診事業
助成の見込み人数は

平成27年10月から町外の医療機関で出産健診を行う場合、交通費等の一部を助成しているが、平成28年度の見込みは、
保健福祉課長
現在までの実績は24人で、平成28年度は120人を見込んで予算計上しています。



大切な家族のケアは

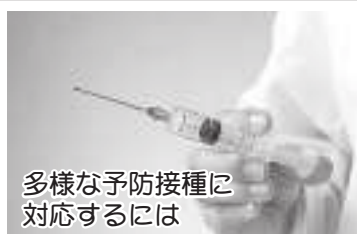
岩澤武征



社会福祉費

介護保険事業
介護はどうなる！

来年4月から要支援、要介護1・2の人の介護サービスは、町の責任となるが、その準備はどうしているのか。
保健福祉課長
関係する事業所や職種と話し合いをしているところです。



多様な予防接種に対応するには

稲場仁子



予防費

予防接種事業
日本脳炎ワクチンの定期接種

平成28年度から日本脳炎ワクチンが定期接種となるが、定期接種は強制ではないことや、ワクチンにはプラスの面とマイナスの面があることをしっかり説明した上で進めるべきと考えるが、町の対応は、
保健福祉課長
国からも質問のとおりの指導が来ており、本町もそれに従って実施していきます。



「安心」を整備する

竹中裕志



高齢者福祉費

緊急通報システム事業
高齢者の緊急時対策は

緊急通報システムの貸与はどのような基準で認定しているのか。また、貸与基準の緩和を含め、拡充の検討はされるのか。
保健福祉課長
貸与対象を、70歳以上の独り暮らしの高齢者で病弱等身体条件があるものと定めた要綱に沿って実施しており、個々の状況に応じて対応します。

新年度予算審査 町民の



民生部②

- ごみ焼却施設整備事業(負担金) 4億2989万円
 - ・本体工事(平成30年1月から本稼働を予定)
- 生活安全灯改修工事 2152万円
 - ・130灯をLED化
- 西町住民センター改修工事 690万円
 - ・合宿対応シャワーブース設置
- 母子通園センタートイレ改修工事 307万円
 - ・小児用トイレ設置(洋式化)
- 生田原診療所玄関等改修工事 236万円
 - ・正面玄関階段ゴムプラスチップタイル等



自治会活動はさらに重要に

佐藤 昇



自治
振興費

住民活動支援事業
自治会補助金の保障を

自治会活動への活動事業補助金の算定方法を今年度から改めるとのことだが、自治会の負担が大きくなることはないのか、また、自治会からの不満はないのか。あるとすれば、今後自治会との対応をきちんと行ってもらいたい。

住民生活課長
新算定にあたっては、事前に自治会と協議を行ってきました。変動調整を2年間でいい、今後の自治会活動においても支援していきます。



税金は不公平なく

高橋義昭



町税(歳入)

町税
税の収納率向上を

毎年、決算特別委員会において、各税の収納率向上が指摘されているが、平成28年度予算においてはどのような取り組みをされるのか。

税務課長
貴重な自主財源の確保、納税者負担の公平感、納税者のため、滞納者の実情に応じ、誠意のない滞納者には積極的な差押え等を実施します。



平成29年度以降に造成

黒坂貴行



環境
衛生費

墓地管理整備事業
造成工事の状況は

昨年、造成工事に伴う測量が行われたが、今年度予算計上されていない、進捗状況は。

住民生活課長
学田墓地については、現在100区画ほど空いているので、平成29年度以降に造成を行います。



写真提供 さとう写真館

山谷敬二



自治
振興費

生活安全灯設置事業
生活安全(防犯)灯の新設について

遠軽地域の生活安全(防犯)灯の新設は各自治会の申請によるが、3地域(白滝、丸瀬布、生田原)は町が行っている。全町統一し、計画的に行うことができないか。

住民生活課長
遠軽地域は、設置数も多いことから、今後自治会に維持管理をしていただき、支援していきます。

宝の掘りおこしを！



経済部

- 酪農学園大学地域総合交流事業 44万円
・近隣町及びJ A等と連携し、大学から農業実習を受入れ
- 多面的機能支払事業 5294万円
・農業者等が組織をつくり共同で取組む地域活動を支援
- 人材開発センター研修棟改修工事 1613万円
- 特産品等開発支援事業 300万円
・遠軽の名産となる商品の開発を支援
- 道路橋りょう維持事業 3億8189万円
・橋梁長寿命化工事
・橋梁点検業務委託
・東1線道路オーバーレイ工事
・中通排水整備工事
- 除雪対策事業 2億9739万円
- 除雪グレーダー購入 3625万円
- 道路新設改良事業 2億6452万円
・福路39号線通道路改良舗装工事
・南ヶ丘4号通道路改良舗装工事
・南1丁目中通道路改良舗装工事
・東2線道路防雪工事
・市街地40号道路改良舗装工事
・向遠軽開拓道路道路改良工事
- 街路新設改良事業 6782万円
・3・4・3役場前通交通バリアフリー歩道整備工事
・3・6・9岩見通道路改良舗装工事
- 公園緑地維持管理事業 5108万円
・生田原河畔公園トイレ建設工事
・生田原河畔公園あずまや建設工事
- 町営住宅建設事業 5億5881万円
・ふくろ団地公営住宅設計業務委託
・ふくろ団地公営住宅建設工事
・やまなみ団地公営住宅外構工事
・学校通団地公営住宅大規模改修工事



老朽化したグレーダーを更新



平成27年経済常任委員会による
ふくろ団地視察

企業会計



水道及び下水道事業

- 水道管布設工事 1億5910万円
- 国道333号（豊里）送水管布設替工事 2500万円
- 安国浄水場建設工事 6億8780万円
- 遠軽下水処理センターコントロールセンタ等更新 1億2200万円
- 公共下水道工事 5億8470万円

新年度予算審査 まちの



オール遠軽でPRを

松田良一



商工
振興費

物産振興事業
パッケージ印刷とは

パッケージ印刷により地場産品のPRになる。ジャガイモなど特産品の事業展開を望むが、どのように検討し進めるのか。

商工観光課長

地元の「白滝じゃが」を使った既存のレトルトカレー商品を活用し、町内観光資源等を箱に印刷して町のPRを図ります。



まちの宝を磨こう

杉本信一



農業
振興費

農作物栽培奨励事業
6次産業化に向け町が主導を

道の駅開設に向けた特産品の開発のためにも、6次産業化は不可欠。なかなか前に進めない現状の中、町がイニシアチブをとって実業に仕上げていくべきでは。

農政林務課長

農業者や関係機関と協議を始めたところであり、今後、方向性を示せるようになります。



現在の様子

黒坂貴行



農業
施設費

農林水産物直売・食材供給施設管理事業
施設の活用について

遠軽駅100周年事業でふあーらいとを解放したが、活用方針が決まるまでの町民利用の可能性は。

農政林務課長

方針が決まるまでの間、イベント等での利活用の要望があれば、関係部署と協議しながら有効に活用します。



計画的に水洗化を

稲場仁子



住宅
建設費

町営住宅建設事業
町営住宅の水洗化は

個別廃水処理事業の対象区域が遠軽町全域となっていたが、下水道区域外にある町営住宅の水洗化計画は今後どのように進めるのか。

建設課長

今年度、計画の見直しを行う「町営住宅長寿命化計画」の中で検討してまいります。



今年度から管理を民間に

稲場仁子



水道
会計

水道事業
上水道施設の管理委託

町内の浄水場、配水地等が民間委託となるが、安全性の確保や事故発生時の対応等は大丈夫か。

水道課長

技術を持つ事業者に委託することにより、安全が確保され、事故時には町と事業者が連携し、万全を期します。



交通ネットワークを構築

阿部君枝



道路橋梁
新設改良費

道路新設改良事業
測量委託料の内訳は

南1丁目中道路路改良舗装工事の予算額に對して、測量業務委託料の占める割合が高いが内訳は。

建設課長

工事予算額については、複数年計画の今年度分（L1110m）であり、測量業務については全計画区間分（L480m）を計上しています。

どもの将来は？

教育部①



- (仮称)スポーツ広場整備工事 9億462万円
・人工芝グラウンド及びトイレを建設
- 生田原小学校大規模改修工事調査設計業務委託 1143万円
・耐震改修
- 安国小学校大規模改修工事調査設計業務委託 1125万円
・耐震改修
- 東小学校大規模改修工事 4790万円
・トイレ、玄関及び暖房機器等
- 小学校遊具設置工事 789万円
・生田原及び丸瀬布地域
- 小学校図書購入事業 453万円
・図書充足率向上 3020冊
- 中学校図書購入事業 669万円
・図書充足率向上 4460冊
- 小学校机・椅子購入事業 862万円
・高さ調節機能付きの机及び椅子を各300台
- 中学校机・椅子購入事業 589万円
・高さ調節機能付きの机及び椅子を各205台
- 遠軽高等学校教育振興補助金 100万円
・放送講座等の費用を助成
- 子育て応援Book作成事業 43万円
・改訂版を3000部発行

(仮称)スポーツ広場、現地視察の様子
さまざまな議論を積み上げてきました



総合体育館

佐藤 昇



体育施設費

体育館管理運営事業
体育館のトイレ洋式化を

身体への負担を考え、ほとんどの家庭で洋式トイレが普及し、洋式トイレでなければできない方が増える中、各体育館のトイレを洋式化してほしいという声があるが、今後どうしように進めていくか。社会教育課参事

今年度は予算上困難だが、次年度以降順次計画的に進めていきたい。



職員の住環境整備を

岩上孝義



事務局費

教職員住宅整備事業
教職員住宅等の水洗化を

町長の執行方針の中で安心安全な暮らしの場づくり、教育委員長の執行方針でも学校存立の基盤は教育環境づくりに努めるとしているが、職員住宅等の水洗化が必要と思うが。教育部総務課長

教職員住宅の水洗化については、計画的に進めてまいりたいと考えています。



語学は多様化している

竹中裕志



教育振興費

英語指導助手招致事業
語学の多様化について

国際化に伴い、英語以外のアジア圏の語学教育も今後、必要かと思うが、対策等は検討されるのか。教育部総務課長

現在、3人の外国人の英語指導助手で各小中学校で英語の指導を行っており、アジア圏の語学については、今後、他の自治体の動向も見え、考えてまいります。

新年度予算審査子

教育振興費

要保護・準要保護生徒援助事業
貧困による不登校防止を

佐藤 昇



教育の機会平等を

他の地域で学生服が購入できず、不登校になったという新聞報道があったが、同じような事案はなかったか。また、そうした例に対する対策も必要ではないか。

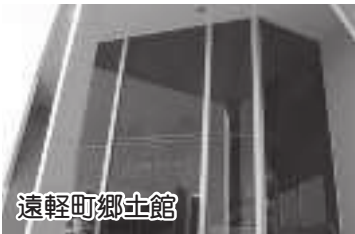
教育部総務課長

町内においてそのような事案は、発生していないと判断しております。また、その事が原因で不登校になる事態は避けたいと思いますが、現制度では、対応することができないため、状況を把握する中で、今後の課題として考えてまいります。

社会教育施設費

郷土館等管理運営事業
郷土（資料）館について

山谷敬二



遠軽町郷土館

白滝郷土資料館の状況は。また、旧生田原町時代からの郷土資料の存在と整理方法は。

社会教育課長

旧白滝郷土館は、白滝地域収蔵庫として資料を保管し、希望者の見学について対応しています。生田原地域の郷土資料は、倉庫で保管しており、今後、遠軽町郷土館の展示替えの際等に活用を検討します。

予算審査特別委員会

総括質疑

総括質疑とは

予算審査特別委員会における「総括質疑」とは、平成28年度予算案を一括して質疑する方法です。

本特別委員会において一宮議員が行った総括質疑を要約して掲載します。

2 商工費 観光協会補助金のうち道の駅関連予算について

【質】収益のみが目的ではない事業であることを周知しておく必要はないか。

また、「道の駅」検討協議会の提言では運営母体を管理組合に、とのことだがどう考えるか。

【答】オホーツクの玄関口という位置づけであること等、収益のみを重視した施設ではありませんが、さまざまな意見を踏まえ、より良い施設を目指します。

運営については、公益性を持ち、遠軽町の経済及び観光事情等に精通している商工会議所や観光協会等による運営が望ましいと考えています。

3 土木費 生田原河畔公園の工事予算について

【質】唐突に予算化された印象があるが、予算化までの経過を示されたい。

【答】以前から臭気の苦情が寄せられており、昨年度地域住民から改修と併せた休憩施設整備の要望を受け検討の結果、公園トイレとあずまやを予算計上しました。

4 教育費 職員駐車場工事について

【質】事業に優先順位を付けて予算編成をすべきと考えるが、職員用の駐車場を整備する必要があるのか。

【答】昨年度教育委員会を移転し、併せて正面玄関前に来客用駐車場を整備したところですが、会議等があると不足するため、庁舎裏の職員駐車場を使用する機会も多く、環境整備として当該工事を行うものです。

【質】旧中央病院跡地所有物件の交渉について、確実な財産の取得に向け、今後における交渉の考えを示されたい。

【答】当該地は現在交渉中であり、重要な物件であることから、対象者の方々には、丁寧に対応させていたしながら慎重に交渉を進めてまいります。

平成27年度予算の補正 国の補正予算等に対応

平成28年3月開催の第2回定例町議会は、8日に招集され15日まで8日間の会期で開催し、冒頭、佐々木町長と新山教育委員長から施政執行方針の報告がありました。

審議案件の主なものは、人権擁護委員候補者の推薦1件、表彰2件、過疎地域自立促進市町村計画策定1件、新町まちづくり計画の変更1件、条例制定1件、条例整備2件、条例の一部改正6件、平成27年度一般会計などの補正予算6件、平成28年度各会計予算8件、請願1件、追加議案1件が提出され審議しました。請願について採決の結果不採択となりましたが、（関連16P）、ほかの議案については原案のとおりに可決しました。

また、1人の議員から一般質問があり町政につ

主な内容

補正予算

平成27年度遠軽町一般会計補正予算（第13号）における歳入は、国、道支出金の事業確定等による精査、寄附金は、寄附者の御意思に添い基金に積み立てするものです。歳出の減額は執行の精査によるもので、そのほか補正した主な事業は、国の補正予算事業に係る地方創生加速化交付金事業など次に掲げるとおりです。

また、各会計の補正予算は別表を参照してください。

【主な追加事業】

表彰

（岩見通北8丁目）の推薦に対し、同意しました。

- 地方創生加速化交付金事業 3303万円
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業 1億573万円
- ふくろ団地公営住宅建設工事 1億2339万円
- ふくろ団地公営住宅集会所建設工事 1億1550万円
- 白滝小学校屋体吊り天井等改修工事 2499万円
- 遠軽中学校大規模改修工事 3億4047万円

人事

◆人権擁護委員候補者の推薦

平成28年3月31日をもって任期満了となる人権擁護委員候補者として
國分悦子氏

計画策定

○遠軽町過疎地域自立促進市町村計画
過疎地域自立促進特別措置法第6条第1項の規定によるもので、本計画を定めることにより過疎債を起債することが可能

計画変更

○新町まちづくり計画
東日本大震災による公共事業停滞の対策として、合併特例債を起債できる期間が延長されたことに伴い、新町まちづくり計画を変更するものです。

条例制定

◆遠軽町行政不服審査会条例
行政不服審査法の施行に伴い、遠軽町行政不服審査会を置くため、条例を定めるものです（関係条例は一部改正）。（全会一致可決）

条例改正

◆地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を

改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

◆遠軽町情報公開条例及び遠軽町個人情報保護条例

◆遠軽町公営バスに関する条例

◆遠軽町学校給食センター条例

◆遠軽町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例

◆遠軽町丸瀬布及び白滝個別排水処理施設条例

◆遠軽町丸瀬布及び白滝個別排水処理事業受益者分担金条例

◆遠軽町町税等の滞納に対する制限措置に関する条例
(全会一致可決)

遠軽町各会計補正予算の状況

(3月8日 第2回町議会(定例会))

会 計 名	補正前の額	補正額	総 額
平成27年度遠軽町一般会計補正予算(第13号)	156億9346万円	4億2903万円	161億2249万円
平成27年度遠軽町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	27億9411万円	3003万円	28億2414万円
平成27年度遠軽町介護保険特別会計補正予算(第2号)	16億3895万円	2550万円	16億6445万円
平成27年度遠軽町個別排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	751万円	△90万円	661万円

※企業会計(水道事業会計、下水道事業会計)については、割愛させていただきます。

※金額は、万円未満を四捨五入して表示しています。

意見書

—国や道への要望 意見書案4件を提出—

議員提案により意見書案が提出され、いずれも可決し関係省庁等に送付しました。※要望事項のみ要約しています。

給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書
(提出者等 稲場議員ほか4人)

4 関係機関における連携体制を再構築。
5 保護所の環境改善及び量的に拡大。
6 被虐待児童が18歳を超えた後のケアを実施。

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書
(提出者等 秋元議員ほか5人)

1 大学等で国の給付型奨学金制度を導入。
2 貸与型奨学金は無利子、延滞金は廃止。
3 学費の引下げや授業料減免の拡充。
(提出先) 内閣総理大臣、文部科学大臣ほか

(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、法務大臣ほか
地方公会計の整備促進に係る意見書
(提出者等 阿部議員ほか5人)

1 教育機関での周知徹底と対策。
2 専門医による診断と適切な検査の実施。
3 周知・啓発・予防措置と相談窓口の設置。
(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣ほか

児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書
(提出者等 阿部議員ほか5人)

1 固定資産台帳の整備に対する財政措置。
2 公認会計士等の派遣。
3 自治体職員及び地方議員向けの研修を充実。
(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣ほか

1 家庭訪問型子育て支援事業の実施。
2 通報しやすい体制及び連携を強化。
3 専門性を強化し子どもの権利を擁護。

請願審議 賛成少数で不採択！

請願審議

第2回定例会に請願が提出され、総務・文教常任委員会に付託し、慎重に審査が行われました。その後、3月15日の本会議で採決した結果、次のとおりとなりました。

○請願者

遠軽9条の会

○請願書名

「町民である自衛隊員の命と人権を守る自衛隊存置活動」を求める請願書

○結果

委員長報告に対する質疑、討論を経た後、起立採決により不採択

○請願の概要

①「部隊増強」のほかに「町民である自衛隊員の命と人権を守る活動」も加えるよう提言すること。
②「法定以外の委員に就任しない」という議会基本条例に基づき運営を行うよう提言すること。
③アフリカ南スーダンPKOの駆け付け警護任務を行わないことを求める意見書を提出すること。

以下に、行われた討論を要約して記載します。

私は昭和18年生まれの戦前生まれで、先の戦争での悲惨は身にしみており、戦後の苦しみは経験として覚えています。その後70年が経過し、平和憲法の下、成人として今

賛成

奥田 稔



日まできました。しかし、ここ数年の状況は有事法制化、安保関連法案の強行採決、湾岸戦争での後方支援、そして、今回の南スーダンへの駆け付け警護と、その時の状況に近くなってきたような気がします。

私は、日本の平和、世界の平和が人類の目標であると思つて

います。従つて今回提案された自衛隊員の命と人権を守るための請願書を採択すべき、と考えております。

と考えております。南スーダンでは民族対立によって多くの命が奪われ、その中には、国境なき医師団の2名が含まれております。戦争とはこういうもので、敵もPKOも関係ないものだと思います。よつて、本請願の採択に私は賛意を表明するとともに、皆様のご理解を心からお願いを申し上げます。

討論

反対

一宮龍彦



私は昭和19年生まれです。戦時中は1歳であり、戦争のことは分かりませんが、戦後の苦労は充分分かっており、その上で発言をさせていたいただきます。

この度の請願者の願意の一つであるところの遠軽自衛隊員の命を守ると

いうことにつきましては、遠軽町民として、大いに賛同するものであります。反意の存するものではありません。微塵もありません。

請願書の内容にある期成会に提言うんぬんは、任意団体であります。議会基本条例に規定している諮問機関、若しくは附属機関ではないため、提言相手には当たらないことは、自明の理であります。また、駆け付け警護についての意見案提出の請

願については、国際平和協力の下、日本だけが痛みを伴わずに、他国に守つていただくという自己の都合の良い理屈は世界に通用するものではありません。

相互依存による助け合いは信頼を得るためには必須のことです。このことにつきましては、日本国憲法前文に掲げられている部分を引用して討論を終えたいと思います。

国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名譽にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓う。」

これ以上申し上げることはございません。以上です。

ただ 町政を質す!!

一般質問

佐藤 昇 議員



問

北海道新幹線の開業を間近に控え、道南地域を中心に北海道観光に対する期待が高まっています。国内だけでなく、海外からの観光客の増加をどう図って行くのかという戦略が町にとっても今後重要になってくると考えます。

①遠軽町の観光をPRするなど町のホームページの果たす役割は重要な位置づけを占めるという視点から、例えばホームページに四季おりおりの季節に合った動画を配信したり、多言語に変換できるようにするなどの改善・充実を図る必要があると考えますがどのような

②また、観光協会などとも連携しながら、通訳のできる観光ガイドの育成を図るなどの体制づくりをすべきと考えますがどのような考えをお持ちでしょうか。

③町長のホームページは、1日あたり多いと2千件以上のアクセスがあり、遠軽町の顔となる重要な情報媒体であると認識しています。動画の配信については、関係団体や関係機関との連携及び一般の方からの動画投稿を活用するなど効果的な配信方法及び配

問

町のホームページの充実を

答

今後もより一層の充実を図りたい

信内容を検討し、今後取り組んでまいります。

②観光協会とも連携しながら国内観光客向けの観光ガイドの育成とネットワーク化を図るべく体制づくりに向けての取り組みを進めているところ

めにも導入方法を検討し、今後取り組んでいきたいと考えています。

いずれにしても、利便性が高く、広くPRできるホームページとして、より一層の充実を図ってまいります。

町長

①町のホームページは、1日あたり多いと2千件以上のアクセスがあり、遠軽町の顔となる重要な情報媒体であると認識しています。

現在、町と関係機関で進めている育成事業の一環として観光通訳ガイドの養成を検討していくとともに、道の能力開発セミナーとも十分連携を図りつつ、受入体制づくりを進めていきます。

再問

②についてJRを利用すると非常に中国人が多い。何とか遠軽にも立ち寄ってもらえるような雰囲気づくりも必要ではないでしょうか。

町長

スピード感をもってできるように取り組んでまいります。

質問、答弁は要約されています。

議会だよりでは質問・答弁の内容を議員それぞれが要約したものを載せております。質問・答弁の全文については、残念ながらスペースの都合から載せることができません。

詳しくお知りになりたい方は遠軽町議会事務局へお問い合わせください。

なお、全文記載の会議録ができあがるまで、当該議会が終了後から約3か月かかります。

議会報告会での意見・ 提言等への対応

※主な意見等を要約して
記載しています。

◆意見・要望・提言等

なぜ請願が本会議で採
択されなかったのか。

安保健案の慎重審議を
求める意見書の採択を求
める請願を出したが、憲
法問題は権限外という理
由で不採択とされた。自
衛隊のことは町の公益に
関することであり、権限
外ということにはならな
いのではないか。

○対応結果等

手続きに誤りがあつた
ので請願者に経緯等を説
明し、今後の対応及び方
針について議会だより2
月号に掲載しました。

また、国の外交政策に
関連するようなものは慎
重な態度をとることが望
ましいとされています。

◆意見・要望・提言等

白滝発の9時の汽車が
なくなつて困る人が多い。
丸瀬布から福祉バスを活
用できないものか。また、
ストアもなくなるので、
買い物にも対応して欲し
い。

○対応結果等

週3回の白滝⇄丸瀬布
間の福祉バスは、現行午
前中のみ1往復に午後1
往復増便します。

丸瀬布⇄遠軽間につい
ては遠軽丸瀬布線の町公
営バスを、JRが減便し
た午後1時台に、遠軽発
の往復運行を接続できる
よう増便します。

◆意見・要望・提言等

車による高齢者の事故
が増大している。高齢者
が運転しなくてもいい環
境整備が必要であり、地
域全体で取り組んでほしい。

○対応結果等

生田原地域では、NP
○法人が8月で事業廃止
するので、後の対応につ
いて、自治会などの地域
住民の方の意見を集約し
ています。

交通事業者や関係機関
とも十分協議しながら、
将来的には総合的な交通
政策の一つとして検討し
ます。

◆意見・要望・提言等

町の中心地域が良いの
は仕方ないことだが、
周辺地域の人口減少率が
少なくなる方策を望む。

○対応結果等

遠軽町まち・ひと・し
ごと創生総合戦略で5年
間の施策や事業を展開し
町に人を呼び込みます。

◆意見・要望・提言等

子育て支援の充実、ワ
クチンの助成を要望する
意見を前回提案したが、
その後の取り組みは。

○対応結果等

機構改革で新たに設置

した子育て支援課で事業
を推進します。

安全性が認められたも
のについて随時行ってお
り、安全性を確認しつつ
慎重に対応します。

◆意見・要望・提言等

今回の地方創生は地域
農業を軸にすべきと思う
が、町の基幹産業に対す
る農業関連予算は少なく
感じる。

白滝には少し新規就農
者が入っている。少人数
でも、地域に与えるイン
パクトは大きい。若い世
代を育てる努力をしなけ
ればならない。

○対応結果等

遠軽農業戦略プロジェ
クトに掲げる「土づくり」
「人づくり」「郷づくり」

に基づき諸課題に対応し
ます。今後さまざまな話
し合いを通じて集落単位
にまで入って説明を行い、
プロジェクトの浸透を図
ります。

また、担い手対策には
専門相談員を配置し、農
家継承にも取り組んでお

り、平成29年度から組織
体制を新たに構築します。

◆意見・要望・提言等

出産にかかる助成につ
いて、近隣町では祝い金
があり、遠軽町では額が
少ない。また、制度には
限定があるが、どの病院
にかかっても平等に助成
すべき。

○対応結果等

助成制度については、
実施する各町村の考えが
あります。本町は遠軽厚
生病院に産婦人科が戻る
ことを前提とし、現在妊
婦健診のために出張医が
来ていることを大切にし
たい考えから、交通費等
の助成をしています。



平成27年 遠軽会場

所管事務調査報告

平成28年1月～3月

各常任委員会で調査・協議した主な項目について掲載しています。

総務・文教

- 1月22日 道の駅関連事業に議論集中
- ・(仮称)遠軽豊里IC周辺施設基本設計検討協議会 ほか19案件
- 2月22日 3月定例会現年度補正及び新年度予算概要を審議
- ・路線バス無料運行の結果
- ・3月議会補正予算(地方創生加速化交付金事業外) ほか14案件
- 2月23日 3月定例会現年度補正及び新年度予算概要を審議
- ・遠軽町公営バスに関する条例の一部改正 ほか9案件
- 3月9日 請願及び意見書を審議
- ・災害対策用照明車の購入 ほか4案件を審議
- 3月10日、11日 請願

民生

- を審議 ほか1案件
- 1月20日 妊産婦交通費等助成金の給付状況の報告
- ・平成27年度一般会計補正予算 ほか21案件
- 2月24日 3月定例会現年度補正及び新年度予算概要を審議
- ・路線バス無料運行の結果 ほか12案件
- 2月25日 意見書を審議
- ・ちやちやワールド町民利用促進事業 ほか7案件
- 3月9日 意見書を審議 ほか1案件
- 1月26日 道の駅関連事業に議論集中
- ・(仮称)遠軽豊里IC周辺施設基本設計検討

経済

- 協議会
- ・平成27年度道内行政施設調査(道の駅) ほか14案件
- 2月18日 3月定例会現年度補正及び新年度予算概要を審議
- ・遠軽農業振興公社の民間移行
- ・遠軽町公営バスに関する条例の一部改正 ほか13案件
- 2月19日 3月定例会現年度補正及び新年度予算概要を審議
- ・遠軽町生活排水処理基本計画 ほか3案件

訂正とお詫び

2月号に掲載しました民生常任委員構成の記載に誤りがありましたので、お詫びを申し上げますとともに再掲します。

◆民生常任委員会

- | | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 阿部 | 君枝 |
| 副委員長 | 岩上 | 孝義 |
| 委員 | 秋元 | 直樹 |
| 委員 | 岩澤 | 武征 |
| 委員 | 奥田 | 稔 |
| 委員 | 杉本 | 信一 |

平成28年第1回遠軽町議会(臨時会)が1月28日の1日間の会期で開かれました。

冒頭、佐々木町長から、遠軽高等学校ラグビーフットボール全国大会、大韓民国济州特別自治道訪問及び遠軽地区地域医療対策連携会議による医師派遣の要請について報告、提出案件の要旨説明がありました。

一般職の職員給与の改定です。

◆遠軽町議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等

議会議員、町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合の改定です。

補正予算

◆平成27年度遠軽町一般会計補正予算(第12号)
(主な歳出内訳)
○職員人件費 220万円

条例改正

- ◆遠軽町税条例
- ◆遠軽町国民健康保険税条例
- ◆遠軽町介護保険条例

いずれも、総務省自治税務局長等通知に伴い必要な条例改正の専決処分するものです。

◆遠軽町一般職の職員の給与に関する条例

○歯科診療運営事業 302万円

白滝歯科診療所診療機器の購入に係る経費です。

えんがある話 (まちの声)

遠軽町西町

森谷 喜代志 さん

今回は、遠軽生まれで遠軽育ちの森谷さんを紹介します。

森谷さんは旧電電公社(現在のNTT)に入社され20年ほど遠軽町で勤務し、北見市や札幌市などの転勤生活を経た後、昨年3月の退職を機に遠軽町のご自宅に戻られました。

子どもの頃から絵画や



作業は夜中の1時になることも



さい。

漫画が大好きで、勤め始めた頃から趣味として時折4コマ漫画なども描いていたそうです。※右の4コマ漫画を寄稿いただきました。

最後は遠軽に戻ると決めていましたので、ここでの生活は本当に嬉しいです。

生まれ故郷の遠軽に戻られました。戻ってきた町の印象をお聞かせください。

街灯や歩道などが整備

されて快適でさっぱりしています。中心街は空洞化して道行く人がほとんどいない状態です。

遠軽町に限らずどの町でも抱えている問題とは思いますが、賑やかだった頃を知る者としては寂しい限りです。

これから遠軽町で生活する上で、望んでいることがあればお聞かせください。

しかし、いざ戻ると脳外科がなかったり、若者にとつて不可欠な産婦人科の縮小など、いつまでこの町で暮らせるのか不安になります。

ぜひ、安心できるまちづくりとして医療や福祉の充実を目指し近隣町村の中心地として頑張つてほしいです。

今までの経験を生かし、第2の人生を歩むために、考えていることなどあればお聞かせください。

退職した今だからこそ好きなことをして思いきり遊びたいと考えていま

す。

まだまだ草案中ですが、仲間たちと、「第一線を退いた男たちの遊び場」みたいなものができたらいいな、と思っています。

議会に対する印象、議会に対して何か望むことや議会との関わりなどについて考えていることがあればお聞かせください。

友人が議員になったおかげで議会が身近に感じられるようになりましたので、これまで他人事のようにだった議会の討議についても関心を寄せています。

議会だより以外にも

「お知らせいただける機会」のようなものがあればより密接になると思います。

編集後記

2月20日に11回目を迎えるじゃがリンピックが今年も開催されました。

下は小学生、上は70代

と幅広い年齢の参加者の皆さんから、さまざまなじゃがいものオリジナル料理が出品されています。

平成24年には「じゃがリンピックのじゃがいも料理」としてレシピが一冊の本になっています。

「地域の宝」を掘りおこし、磨きあげ輝かせるという、お手本ではないでしょうか。

広報特別委員会

委員長 岩澤 武征
副委員長 松田 良一
委員 佐藤 昇
委員 秋元 直樹